

流山市市民参加推進委員会の評価シート

対象事業名	(仮称) 流山市おおたかの森センターの設置及び管理に関する条例
担当課	生涯学習課

① 市民参加の方法の選択について

審議会とパブリックコメントは妥当な選択と評価する。

専門的見地からの意見として、生涯学習審議会での意見聴取は大変意義があり、また、パブリックコメントに関しても、場所や時間を選ばないため、意見を聴取しやすかったのではないかと評価する。

＜各委員からの意見＞

- ・この案件は、典型的な自治事務で、流山市独自の行政サービスにあたる。地域の実情に合わせて、市民の意見を積極的に取り入れる工夫が必要で、審議会、パブリックコメント以外にも、日頃からアンケートをとったり、おおたかの森地域周辺の住民の「声」を拾い上げる工夫をしていって頂きたい。
- ・特定の地域における施設に係る条例制定の性格上、一般市民が参加する審議会で十分論議した事は概ね良しと判断する。
- ・本案件は全市民が対象となるため、審議会とパブリックコメントは有効な手段と考えられるが、自治会、NPO等利用が考えられる先へのアンケートも手段として有効ではないかと評価する。

② 市民参加の方法のスケジュールの妥当性について

審議会において、数回にわたり意見聴取をしていること、また、パブリックコメント募集期間を1か月とし、3件の意見を得ることができたので、妥当であったと評価する。

＜各委員からの意見＞

- ・パブリックコメントの募集期間は、1か月間だったとある。これは、この事案に限らないことであるが、形式的に30日とするだけでなく事案によっては、パブリックコメントの期間を延長することも必要ではないかと評価する。
- ・小中学校と併設させているがゆえに、実際どうやって利用できるのか等市民に周知されている割合がまだ薄いのではないかと評価する。パブリックコメント時期だけでなく、Twitterや広報紙などを通じて定期的に何回か周知するためにも情報を促して頂きたい。
- ・パブリックコメントも募集期間まえ1ヶ月程度の告知期間は必要ではないかと評価する。

③ 事業の内容や市民参加の仕組みに対する市民等への情報提供について

ケーブルテレビ、Twitter、フェイスブックなど利用したり、分かり易いポスターを作成するなど、情報提供について工夫が見られる。HP掲載でもパブリックコメントをトップページにデザインしたり、通常の資料設置個所に加えて、保育園、幼稚園、児童館などに資料を設置するなど、工夫がなされている点は評価する。

＜各委員からの意見＞

- ・審議会4回の開催に際し、審議会準備会議として分科会を開催するなど情報の収集や提供に努め、用意周到な審議会の運営は高く評価する。一方パブリックコメントにおいても、実施の周知策として種々工夫を凝らしており取組姿勢ともども評価充分である。
- ・TwitterなどのSNSをうまく使い、新聞を購読していないまたは市報を見ていない世帯に向けた周知は大いに評価する。

④ 改善点について

＜各委員からの意見＞

- ・パブリックコメントの内容をしっかりとホームページに掲載していることを評価したい。件数は3件に過ぎなかったが、その内容は、市民の「生の声」を反映しているように思える。流山市民の質の高さを感じた。これからも、このように、パブリックコメントの内容を公表されたい。
- ・地域住民を対象とした利用料金と施設設備の説明会を兼ねた意見交換会を開いておくと、開所初期からの利用促進効果もあったと思われる。
- ・保育園に資料を設置するのであれば、小、中、高、大学等にも設置してもよかったのではないかと評価する。また、自治会への配布も検討されてはどうか。
- ・当該施設は、小中学校と併設させているがゆえに実際どうやって利用できるのか、また利用したい場合手続き等市民に周知されている割合がまだ薄いのではないかと評価する。パブリックコメント時期だけでなく、Twitterや広報紙などを通じて定期的に何回か周知するためにも情報を促していただきたい。

⑤ 当該事業の評価について

A	(B)	C	D
---	-----	---	---